

No.	3	
コード	RT01-a	
開講形式	リモート	
区分	養蜂学	
科目	世界と日本のミツバチ	
講師	中村純	
背景	養蜂は飼養するミツバチの基本的性質によってそのスタイルが異なる。	
目的	海外のミツバチ事情（生態、利用）について情報を得る。 家畜種セイウミツバチと野生種ニホンミツバチの差を理解する。	
概要	今日養蜂で用いられているセイウミツバチの代表的な系統を知り、また日本国内のミツバチ事情を理解する。	
到達目標	・セイウミツバチの代表的系統とその性質差を理解できる。 ・セイウミツバチとニホンミツバチの基本的な差を理解できる。 ・ハナバチとしてのミツバチの役割と採蜜家畜としてのミツバチの役割を説明できる。	
講義内容	世界の養蜂で用いられるミツバチについて セイウミツバチの代表的系統とその特性～ハチミツの生産性が高いとはどういうことか セイウミツバチとニホンミツバチの見分け方 セイウミツバチとニホンミツバチの基本的な性質差 セイウミツバチとニホンミツバチの飼養における差	
参考資料	「世界のミツバチ・ハナバチ百科図鑑」 「ミツバチの教科書」	